

一九七二年一月七日

一月二十八日付の紙昨日の教会で頂戴しました。

悲しのお候りでもしが禮拜の場には涙も

皆様一同と共に お紋様のため又お心

お二人の御祈りのため お祈りさしあげ

どんなにあなた様のお世話なうた

しように親御さんお知らせりて

中心にあり、古の友人吉野様にお礼に

フランク様はハワイに住んでな

カードをあなた様宛に出して

にお届け下さる、お返しに

ら嬉しいと思ひます、お礼は

お許し下さい、と書いて

お父様お母様は古く友人

いたす、日本から恒之

クリスマスカード早く出さるる返事があつた
 のでいつてこんななるけなうと云ふか、その
 いうてゆ違者がハッヒーなヤ、その血色り
 い、眼のくろくぬした竹矢顔が、目口のヤ、
 け主人はお流り好キなヤ、やせよ居る
 所がよゝ運動なヤ、よいヤ、
 教会のヤ々も九十四才とか八十八とか比り
 次々と長生きして逝く、ヤ、
 紋標は未だ十二
 年とてお若いヤ、
 バプテスト教会員一回に代る厚く礼
 中、ヤ、ヤ、

高越 彦

西岡重彦 様

KO TAKAKOSHI

Seattle, Wash. 98116



2/8/72

Mr S. Nishioka

New York, N. Y. 10011